

03

ムービーの制作手順を知る

覚えておきたいキーワード

- # プロジェクト
- # トランジション
- # BGM

iMovieは手間のかかる映像編集作業が効率よく行えるように設計されています。素材選び、各素材の配置、トランジション、タイトルやBGMの配置などの手順を理解しておきましょう。

1 ムービーの制作手順

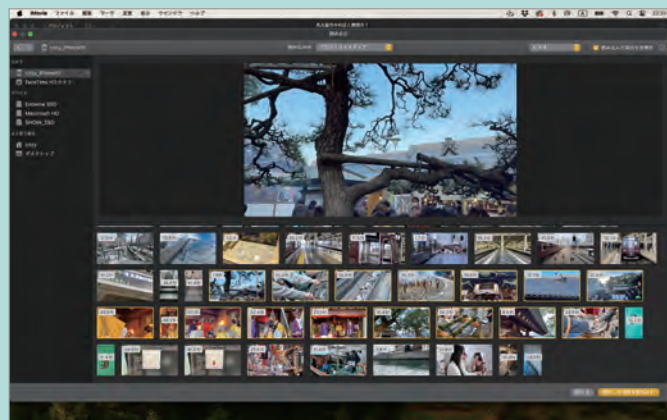
1 映像素材を取り込む

撮影した映像をiMovieで扱えるように取り込みます。映像素材には、ビデオカメラやiPhoneで撮影した映像のほか、写真を扱うこともできます(P.22～P.28参照)。



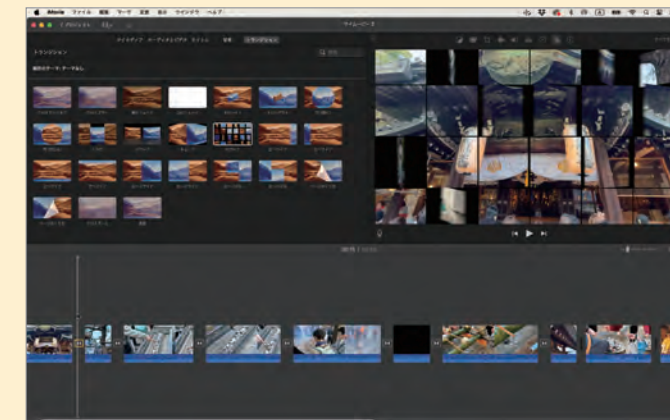
2 映像素材を配置する

iMovieを使った映像編集作業を行います。まずはプロジェクトを作成し(P.42参照)、取り込んだ映像素材(クリップ)の中から使用する範囲をおおまかに選択して、タイムラインに配置します(P.44参照)。映像の流れを確認しながら、無駄なシーンを省き、テンポのよい映像に編集していきます。



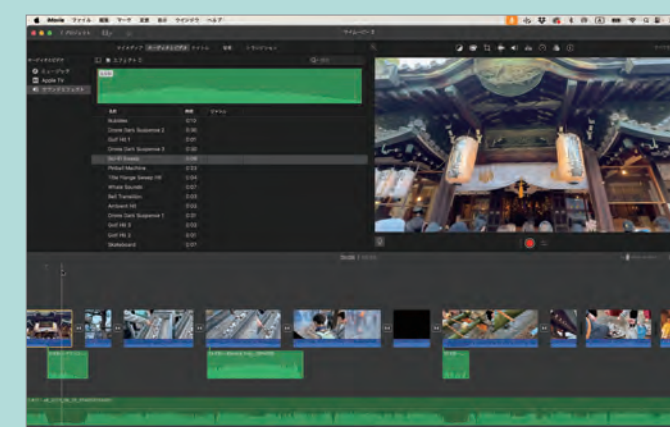
3 映像素材を取り込む

配置した映像に、映像の切り替え時の効果(トランジション、P.54参照)を与えたり、第4章で紹介する編集テクニックを駆使して演出を加えていきます。オープニングタイトルや状況説明のための字幕(テロップ)なども、作品を盛り上げる要素のひとつです(P.118参照)。



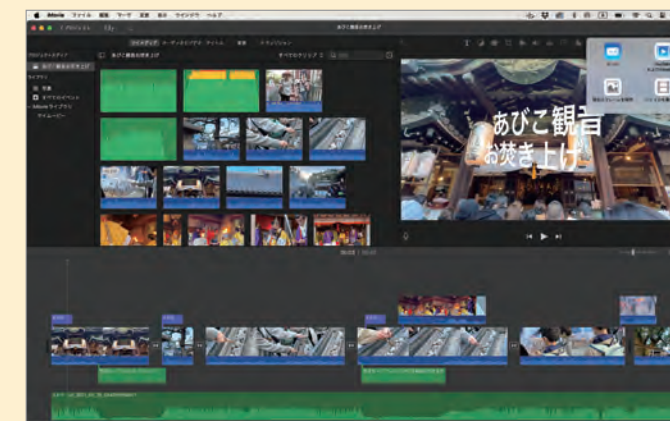
4 音楽/ナレーションを加える

作品を印象付けるためにはBGMやナレーションを追加するとよいでしょう。お気に入りの曲だけでなく、iMovieにあらかじめ用意されている曲や効果音などを使うこともできます(P.122、P.123参照)。なお、YouTubeなどインターネット上に公開する場合は、著作権のある音楽の使用に十分注意しましょう。



5 ムービーを書き出す

完成したムービーを目的に応じて出力します。ムービーファイルとして出力するだけでなく、YouTubeなどの動画共有サイトやSNSなどへの出力も可能です(P.138～P.143参照)。



10

読み込んだクリップを再生する

覚えておきたいキーワード

- # 再生
- # スキミング
- # 頭出し/先送り

iMovieに読み込んだクリップを再生して確認してみましょう。iMovieでは通常の再生や頭出し、早戻し以外に、クリップ上でポインタを移動するだけで簡易再生できる「スキミング」が可能です。

1 クリップを再生する

1 クリップを簡易再生する

目的のクリップにポインタを合わせ、左右に動かすと①、ポインタ上の内容がプレビューに表示されます。iMovieでは、これを「スキミング」といいます。

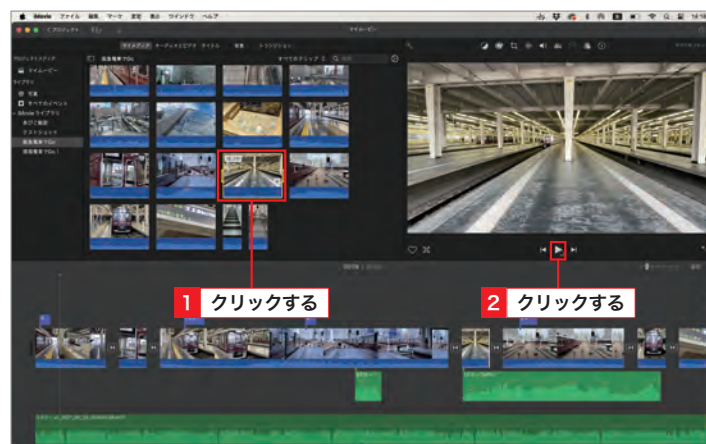


2 クリップを再生する

目的のクリップをクリックし①、▶をクリックするとプレビューが再生されます②。

Hint クリップをはじめから再生する

選択したクリップをはじめから再生したい場合は、クリップをクリックしてから⏮️を押します。



2 クリップの頭出しや先送りを行う

1 クリップを頭出し/早戻しする

コントローラーの⏮️をクリックすると、現在プレビュー中のクリップの先頭に再生ヘッドが移動します①。また、⏮️を押したままにすると、早戻しになります。



2 クリップを先送り/早送りする

コントローラーの▶️をクリックすると、次のクリップに移動します①。また、▶️を押したままにすると、早送りになります。



Step up 便利なショートカット

再生操作は、ショートカットを使うと便利です。例えば、キーボードの⏮️を押すことで、1フレームずつ進んだり、戻ったりすることができます。詳しくは、P.20を参照してください。

Hint フルスクリーン再生する

コントローラーの⏏️をクリックすると、現在プレビュー中のクリップを画面いっぱいに広げて再生します。フルスクリーン時に⏏️をクリックするか①、[esc]を押すと、元の表示に戻ります。



18

クリップの長さを調整する

覚えておきたいキーワード

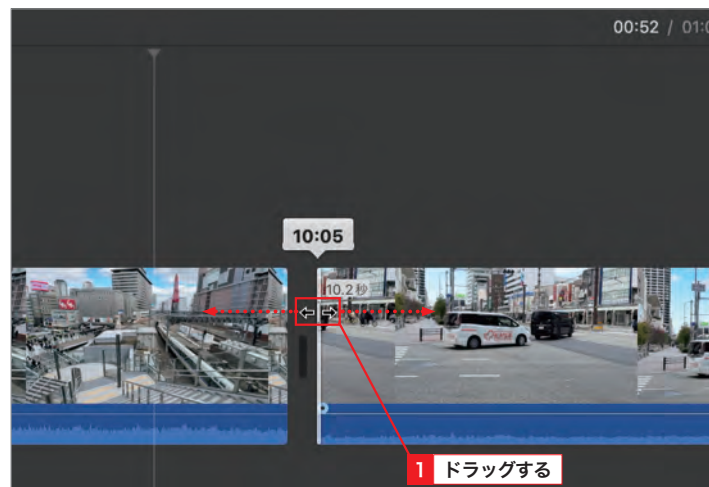
- # 延長
- # 短縮
- # トリム編集

タイムラインに配置されたクリップは、元の長さの範囲内で、自由に長さ（継続時間）を変更することができます。また、クリップのトリム編集を使用すると、前後の映像を確認しながら調整することができます。

1 クリップの継続時間を調整する

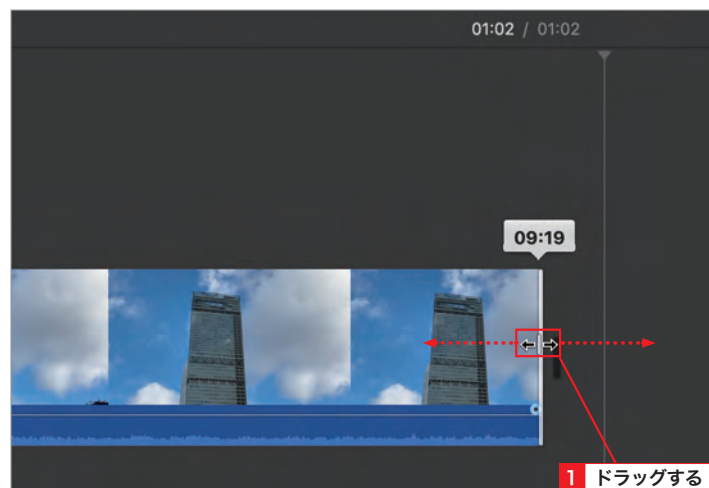
1 クリップの開始点を調整する

タイムライン上のクリップの左端部を左右にドラッグすると、クリップの終了点を保ったまま、継続時間を延長／短縮することができます¹。



2 クリップの終了点を調整する

タイムライン上のクリップの右端部を左右にドラッグすると、クリップの開始点を保ったまま、継続時間を延長／短縮することができます¹。



Memo 長さを延長できる範囲

クリップの継続時間は、元のクリップの長さよりも延長することはできません。

2 トリム編集で映像を確認しながら調整する

1 トリム編集を表示する

タイムライン上のクリップを選択し、[ウインドウ]メニュー→[クリップのトリム編集を表示]をクリックします¹。



2 クリップの使用範囲を変更する

トリム編集が開き、元のクリップが表示されます。トリム編集上でクリップを左右にドラッグすると、クリップの使用範囲を変更することができます¹。ドラッグ中は、ビューアにクリップの開始点と終了点の映像が表示されます。



3 クリップの継続時間を変更する

トリム編集上で、クリップの端部をドラッグすると、クリップの継続時間を変更することができます¹。[return]を押すか、[クリップのトリム編集を閉じる]をクリックしてトリム編集を閉じます。



21

映像の切り替え効果を付ける —トランジション—

覚えておきたいキーワード

- # トランジション
- # 切り替え効果
- # クロスディゾルブ

iMovieでは、クリップとクリップのつなぎに様々な効果を与えるトランジションが数十種類用意されています。余韻を残しながら次のクリップに移りたい場合や、場面転換シーンなどで使うと効果的です。

1 トランジションを追加する

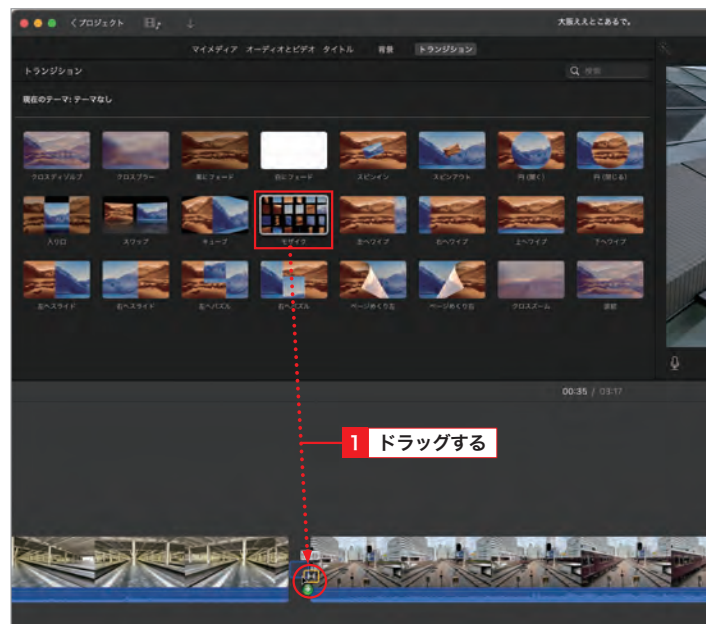
1 トランジションを表示する

ブラウザ上部の[トランジション]をクリックすると**1**、ブラウザにトランジションが一覧表示されます**2**。トランジション上でポインタを左右に動かすと、ビューアでトランジションの動きがプレビューできます。



2 トランジションを追加する

使用したいトランジションをタイムライン上のクリップとクリップの間にドラッグすると、トランジションが追加されます**1**。



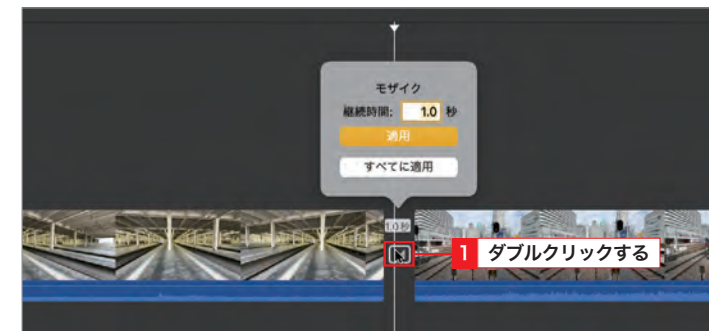
Memo トランジションを置き換える

すでにトランジションが設定されている場合、同様の操作で、適用したいトランジションをトランジションアイコンの上へドラッグすると置き換えられます。

2 トランジションの継続時間を変更する

1 トランジションアイコンをダブルクリックする

タイムライン上のトランジションアイコンをダブルクリックし、トランジションコントロールを表示します**1**。



2 トランジションの継続時間を変更する

[継続時間]フィールドの数字を変更すると、トランジションの継続時間を変更できます**1**。継続時間は、0.1秒単位で設定可能です。最後に[適用]をクリックします**2**。

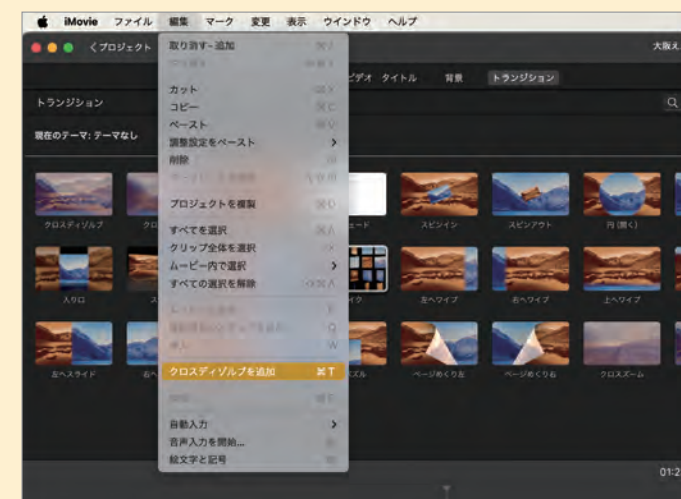


Hint ほかのトランジションにも同じ設定を適用する

トランジションアイコンをダブルクリックして、[すべてに適用]をクリックすると、そのトランジションの設定がほかのトランジションにも適用されます。適用されるのは、はじめにダブルクリックしたトランジションの「タイプ」と「継続時間」です。

Step up すべてのクリップ間にトランジションを設定したい

すべてのクリップにトランジションを追加するには、[command] + [a] キーを押してタイムライン上のクリップをすべて選択した後、[編集] → [クロスディゾルブを追加]の順にクリックします。トランジションの種類は[クロスディゾルブ]なので、必要に応じて修正します。



30

縦動画を編集する

覚えておきたいキーワード

- # 背景
- # 縦型動画クリップ
- # カーテン

iMovieでは編集した動画を縦型に出力することができないため、縦型動画を素材とする場合は工夫が必要です。ここでは、縦型動画クリップを配置した際に生じる余白を背景クリップを用いて埋める方法について解説します。

1 背景を作成する

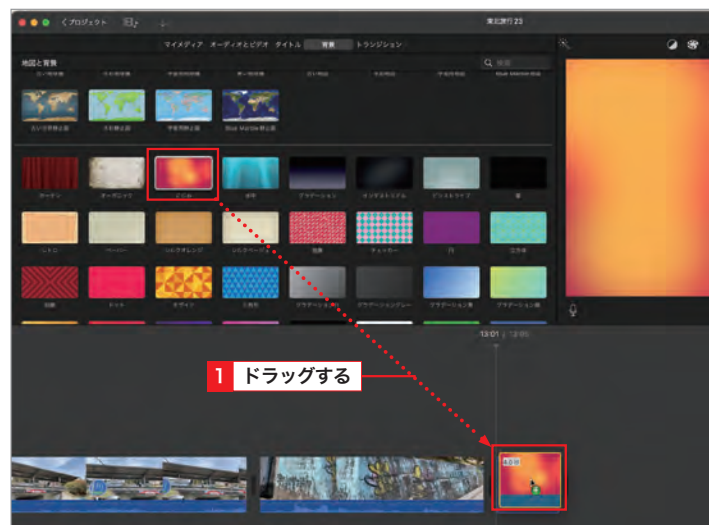
1 背景に切り替える

ツールバーの[背景]をクリックします**1**。



2 背景クリップを配置する

背景クリップの中から動画の背景にしたいクリップを選択し、タイムラインに配置します。ここでは例として[にじみ]を配置します。



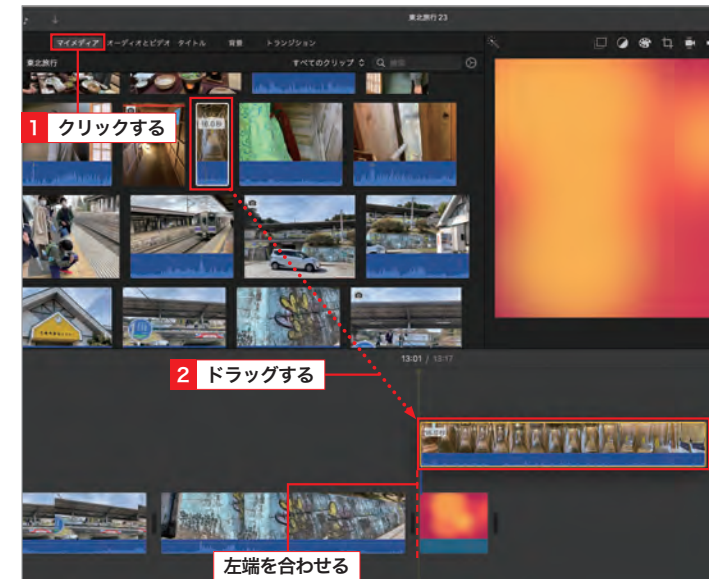
Memo 背景が動いている？

[カーテン][オーガニック][にじみ][水中]は静止画ではなく、背景がアニメーションします。それ以外の素材は静止画扱いとなります。

2 動画を重ねる

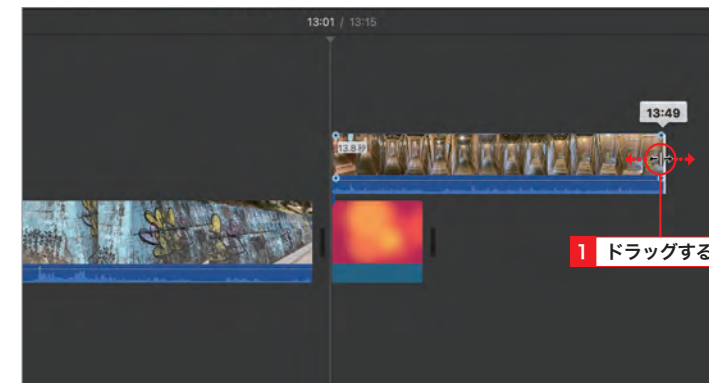
1 縦型動画クリップを配置する

[マイメディア]をクリックし**1**、縦型動画クリップをタイムラインの背景クリップの上部に、左端を合わせて配置します**2**。



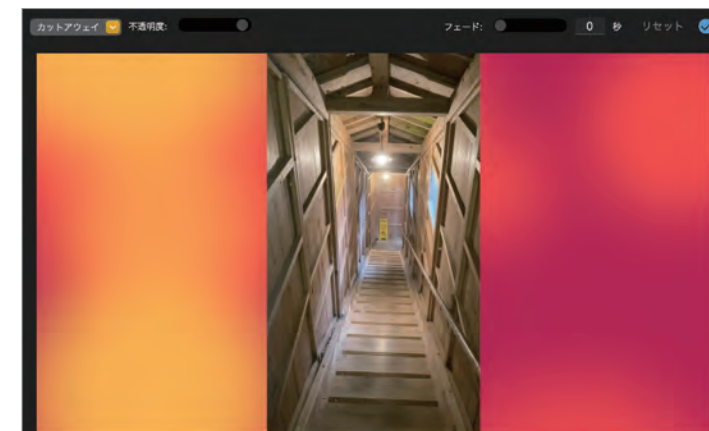
2 縦型動画クリップの長さを調整する

背景クリップまたは配置した縦型動画の端をドラッグし**1**、クリップの長さを調整します。



3 縦動画の余白が埋まった

縦動画の余白が背景素材で埋まります。



37

リプレイ映像を作成する —インスタントリプレイ—

覚えておきたいキーワード

- # 決定的瞬間
- # インスタントリプレイ
- # スロー再生

スポーツの得点シーンやハプニング映像などで、決定的瞬間をスロー再生してみせる演出手法があります。iMovieを使えば、手間をかけずにリプレイシーンを作成することができます。

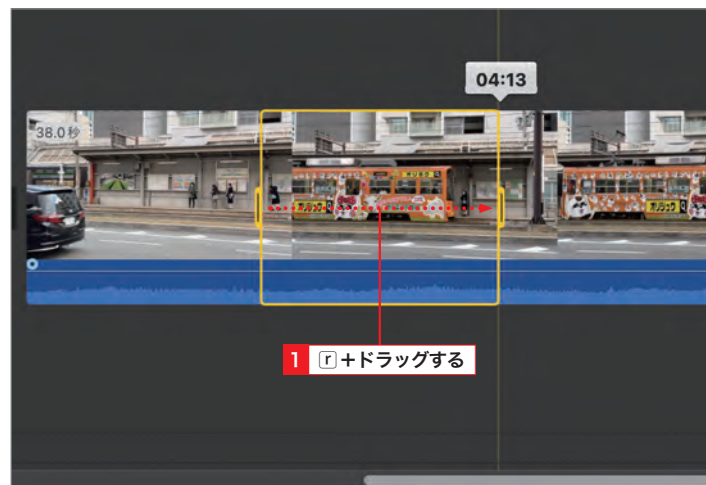
1 インスタントリプレイを追加する

1 リプレイしたい部分を選択する

タイムラインのクリップ上で、リプレイしたい部分を \square を押しながらドラッグして範囲を選択します $\text{\textcircled{1}}$ 。

Hint クリップ全体に適用したい

クリップ全体にインスタントリプレイを適用するには、タイムライン上でクリップをクリックして全体を選択した後、手順 $\text{\textcircled{2}}$ 以降の操作を行います。



$\text{\textcircled{1}}$ +ドラッグする

2 インスタントリプレイを追加する

[変更]メニュー→[インスタントリプレイ]の順にクリックし、リプレイする際のムービーの速度をクリックします $\text{\textcircled{1}}$ 。

Memo インスタントリプレイの速度について

元の速度は100%で、それを基準にした速度です。50%は、元の半分の速度になります。



$\text{\textcircled{1}}$ クリックする

3 インスタントリプレイが追加された

クリップが3つのセグメントに分割され、中央にインスタントリプレイが追加されます $\text{\textcircled{1}}$ 。追加された部分には自動的に[インスタントリプレイ]というタイトルが付加されます $\text{\textcircled{2}}$ 。

Hint タイトルを変更する

ビューア上のタイトルをダブルクリックすると、タイトルを変更できます。



$\text{\textcircled{1}}$ タイトルが付加される

$\text{\textcircled{2}}$ 追加された

2 インスタントリプレイを調整する

1 継続時間を調整する

クリップ上のフレームアイコンを左右にドラッグすると、再生速度は変えずに、継続時間を延長/縮小することができます $\text{\textcircled{1}}$ 。

Hint アイコンが表示されない

インスタントリプレイが短すぎる場合は、フレームアイコンが表示されない場合があります。その場合は、タイムラインの右上にあるスライダを右にドラッグし、クリップを拡大すると表示される場合があります。



$\text{\textcircled{1}}$ ドラッグする

2 速度を調整する

インスタントリプレイの[カメ]をクリックすると $\text{\textcircled{1}}$ 、速度コントロールが表示され、リプレイする際の速度を変更できます(P.95のHint参照)。うまく速度コントロールが表示されない場合は、ビューア上部の[速度]をクリックしましょう $\text{\textcircled{2}}$ 。



$\text{\textcircled{2}}$ クリックする インスタントリプレイ

$\text{\textcircled{1}}$ クリックする

45

タイトルや字幕を追加する

覚えておきたいキーワード

- # タイトル
- # タイトルのスタイル
- # 字幕

iMovieには、いろいろな動きやスタイルのタイトルが用意されています。タイトル機能を使えば、オープニングタイトルを追加したり、場面転換時に日付の字幕を入れるなど、ムービーにテキストを重ねることができます。

1 タイトルを追加する

1 タイトルを表示する

ブラウザ上部の[タイトル]をクリックし、ブラウザにタイトルを一覧表示します**1**。

Hint テーマのタイトルを使用する

テーマを使用している場合、独自のタイトルを使用することができます。[テーマなし]で作成した場合でも、[ウィンドウ]メニュー→[テーマセレクト]をクリックし、テーマを設定することで、任意のテーマのタイトルを使用することができます。

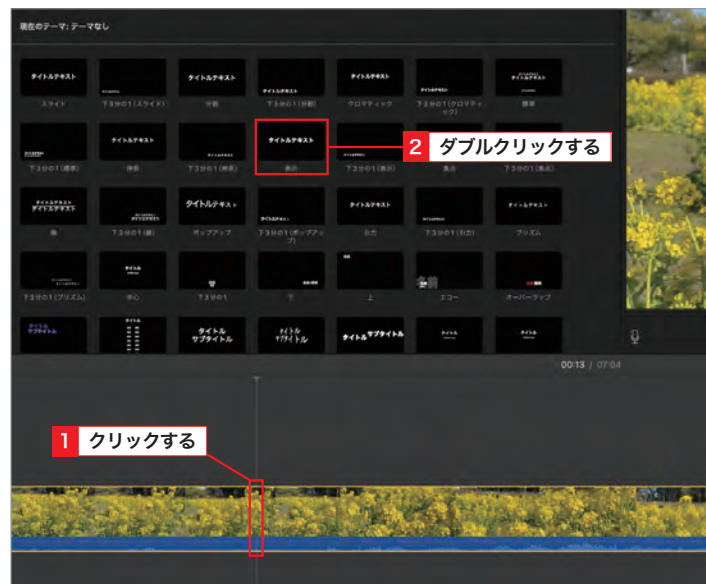


2 タイトルを追加する

タイムラインでタイトルを挿入したい位置をクリックします**1**。ブラウザで使いたいタイトルをダブルクリックすると**2**、クリップの上部にタイトルが追加されます。

Hint タイトルの動きを確認する

タイトルの動きは、ブラウザのサムネールをポインタでスキミングすることで確認できます。



3 テキストを入力する

タイムライン上のタイトルをダブルクリックし**1**、ビューア上でテキストを新しく入力します**2**。

Hint 字幕にも利用できる

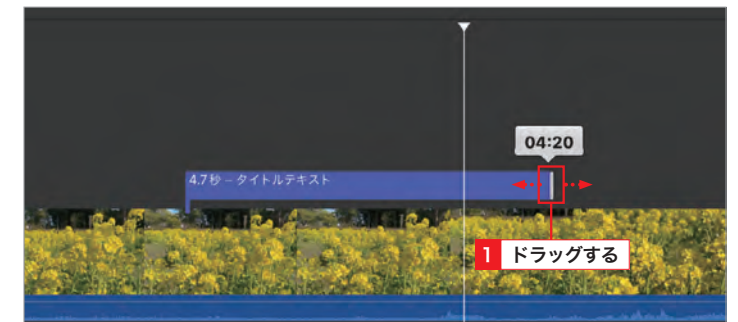
タイトルのスタイルの中には、字幕に利用できるスタイルもあります。ムービーに字幕を追加して、ムービーの完成度をアップさせましょう。



2 タイトルの継続時間や位置を変更する

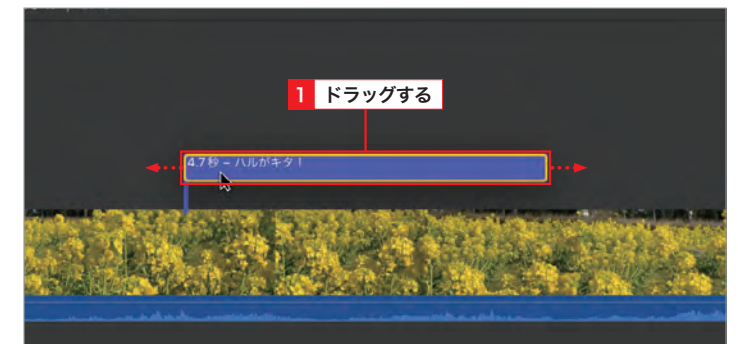
1 継続時間を変更する

タイムラインのタイトルの端部を左右にドラッグすると、タイトルの継続時間を変更することができます**1**。



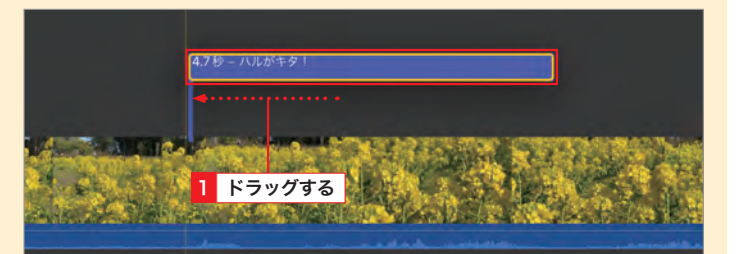
2 タイトルを移動する

タイムラインでタイトルをドラッグすると、タイトルを表示したい位置まで移動できます**1**。



Step up タイトルをクリップの先頭に揃える

[表示]メニュー→[スナップ]の順にクリックし、スナップを有効にします。タイムラインでタイトルをクリップの先頭近くまでドラッグすると、黄色い線が表示されてクリップの先頭にスナップします**1**。クリップの先頭だけでなく、クリップの末尾、再生ヘッドやマーカーにもスナップします。



53

映像のオーディオを切り離して使用する

覚えておきたいキーワード

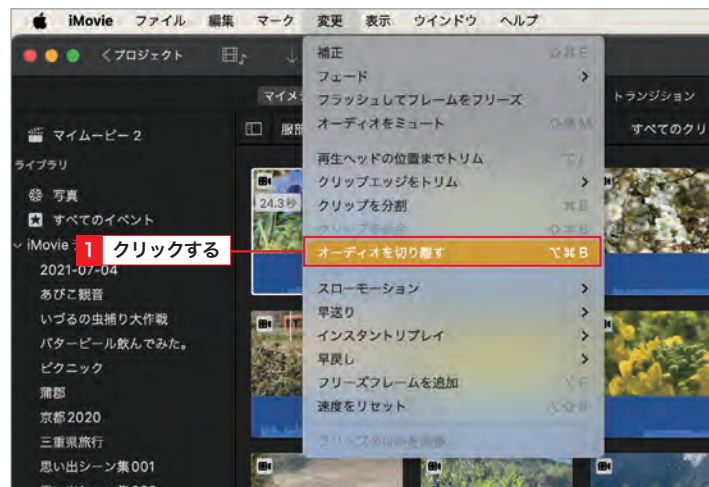
- # ビデオクリップ
- # オーディオを切り離す
- # BGM ウェル

オーディオは、効果音やBGMだけ、という訳ではありません。動画素材として収録したビデオクリップの中から、音声だけを切り離して使用することも可能です。

1 ビデオクリップのオーディオを切り離して使用する

1 オーディオを切り離す

タイムライン上で、オーディオを切り離したいビデオクリップをクリックし、[変更]メニュー→[オーディオを切り離す]の順にクリックします1。

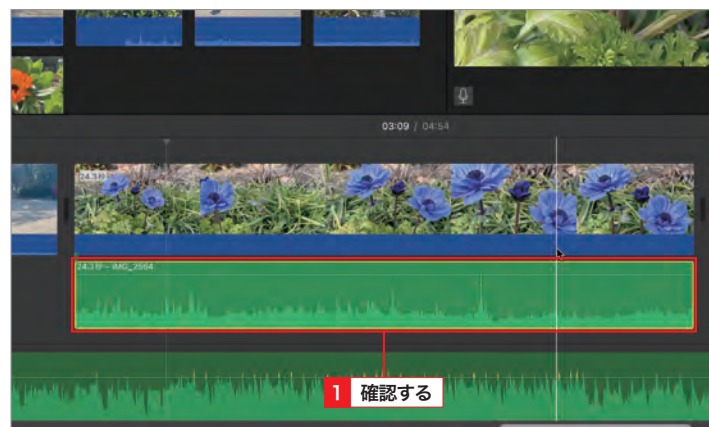


2 切り離したオーディオを確認する

オーディオが切り離されたことを確認します1。切り離したオーディオは、通常のオーディオクリップと同じように使用できます。

Memo 切り離したオーディオ

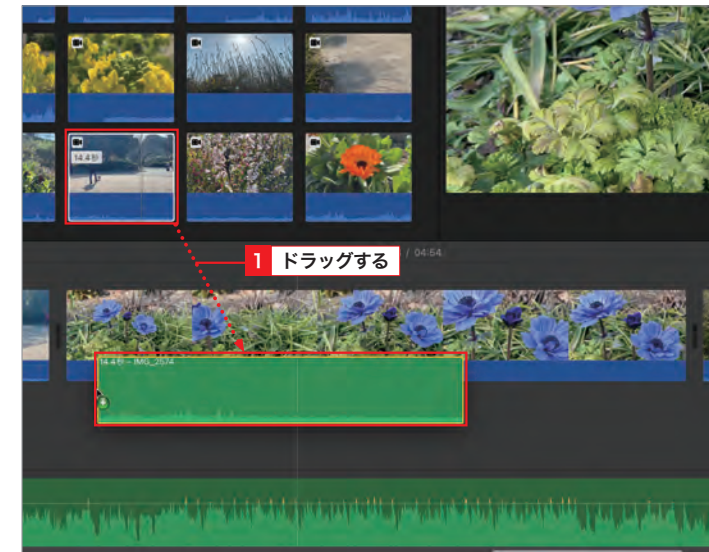
切り離したオーディオは、通常のオーディオクリップと同じ扱いになります。そのため、位置を移動したり、BGMウェルに追加することができるようになります。



2 ビデオクリップからオーディオのみを読み込む

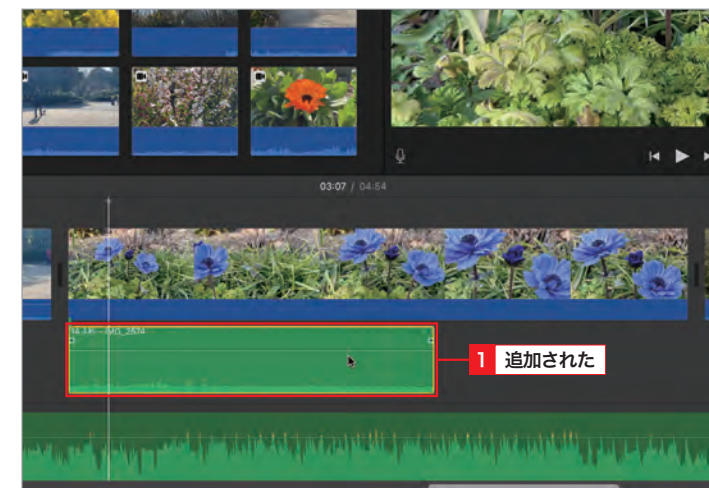
1 クリップをタイムラインに追加する

ブラウザ上のビデオクリップを、タイムライン上のビデオクリップの下部にドラッグします1。



2 オーディオのみ追加された

オーディオだけがタイムラインに追加されました1。

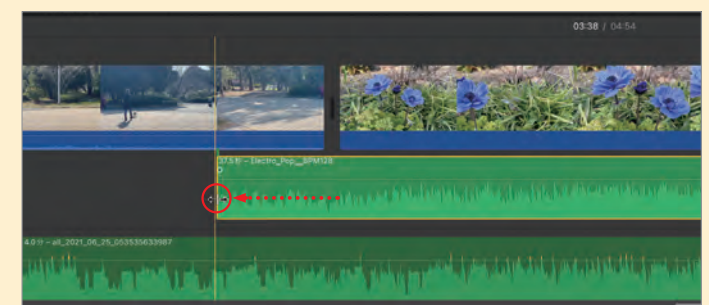


Memo BGM ウェルにも配置できる

タイムラインのBGMウェルにドラッグすると、ビデオクリップのオーディオがBGMウェルに配置されます。

Step 音を先行して鳴らす演出をする

オーディオを切り離した状態でオーディオクリップの左端を左にドラッグすると、クリップで未使用のオーディオを鳴らすことが可能です。これを利用すれば、クリップの音だけを先行して鳴らす、という演出が行えます。



72

マジックムービーで動画を作成する

覚えておきたいキーワード

- # マジックムービー
- # スタイル
- # ストーリーボード

マジックムービーを使用すると数回のタップだけで見栄えのするムービーを作成することができます。タイトルやトランジション、BGMなど、編集に手を加えることも可能です。

1 マジックムービーを作成する

1 マジックムービーを作成する

プロジェクト画面で[新規プロジェクトを開始]をタップし**1**、[マジックムービー]をタップします**2**。



2 素材を選択する

メディア選択画面で使用する素材クリップを選択します。ここでは[ビデオ]カテゴリをタップし、使用する素材クリップをタップして選択します**1**。[マジックムービーを作成する]をタップします**2**。

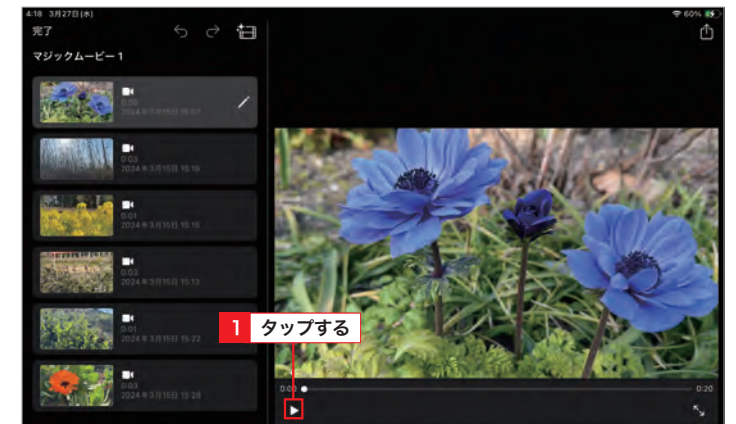
Step up 素材選択の順番

素材クリップを選択する順番でマジックムービー編集後の並びが変化します。ある程度映像の流れをイメージしながら選択する順番を決めましょう。



3 ムービーが作成された

選択した素材を元に自動的にムービーが作成されます。[再生]▶をタップして確認します**1**。



2 クリップを編集する

1 クリップを選択する

ストーリーボードでいずれかのクリップの編集ボタン✎をタップし**1**、[クリップを編集]をタップします**2**。

Memo 選択するのはどのクリップでもいいの？

編集画面に移行後、タップしたクリップが選択状態になるだけなのでどのクリップをタップしても問題ありません。



2 テキストを編集する

編集画面で[T]アイコンが付与されたクリップをタップし**1**、オプションから[テキスト]をタップします**2**。



73

ストーリーボードで動画を作成する

覚えておきたいキーワード

- # ストーリーボード
- # スタイル
- # コンテ

ストーリーボードを使用するとあらかじめ用意されたストーリーのコンテに沿って素材クリップを当てはめていくだけで統一感のある動画に仕上げることができます。

1 ストーリーボードを作成する

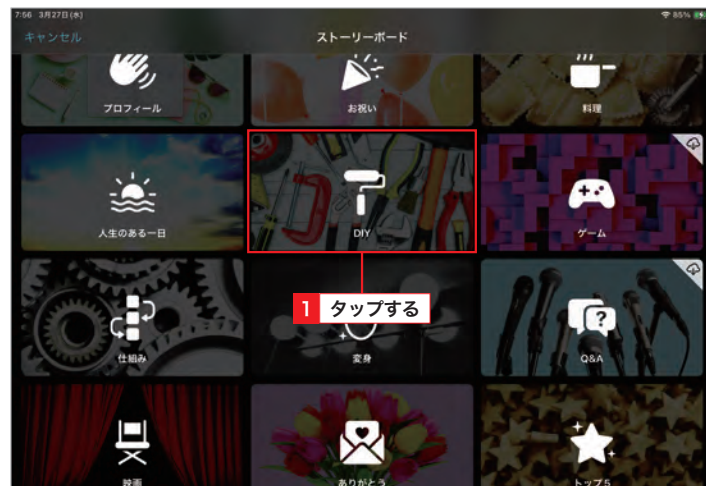
1 新規プロジェクトを開始する

プロジェクト画面で[新規プロジェクトを開始]をタップし**1**、[ストーリーボード]をタップします**2**。



2 ストーリーボードを選択する

用意されたストーリーボードから目的のものを選択し、タップします**1**。



3 スタイルを選択する

好みのスタイルをタップし**1**、適用されたプレビュー画面を確認します。[作成]をタップし**2**、ストーリーボード画面に戻ります。



2 ストーリーボードを編集する

1 ストーリーボードを編集する

ストーリーボードで用意されたコンテの編集アイコンをタップし**1**、[ライブラリから選択]をタップします**2**。P.184を参考に対象となるクリップを読み込みます。



2 ビデオを共有する

すべてのコンテにクリップを読み込んだら、[書き出しと共有]をタップし**1**、[ビデオと共有]をタップします**2**。Sec.71を参考に、ムービーを出力するか、[完了]をタップして**3**プロジェクト画面に戻ります。

